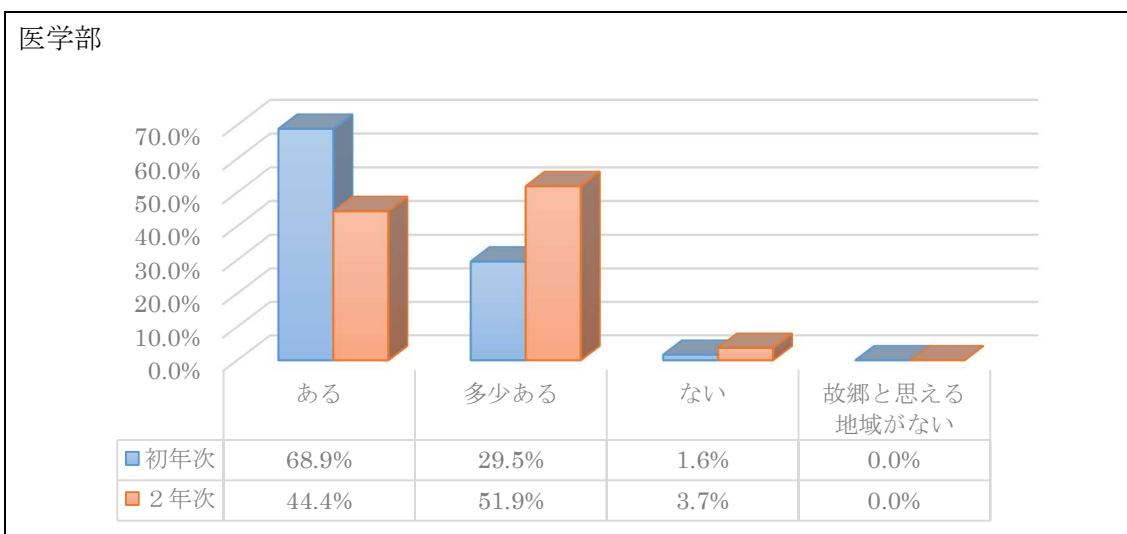
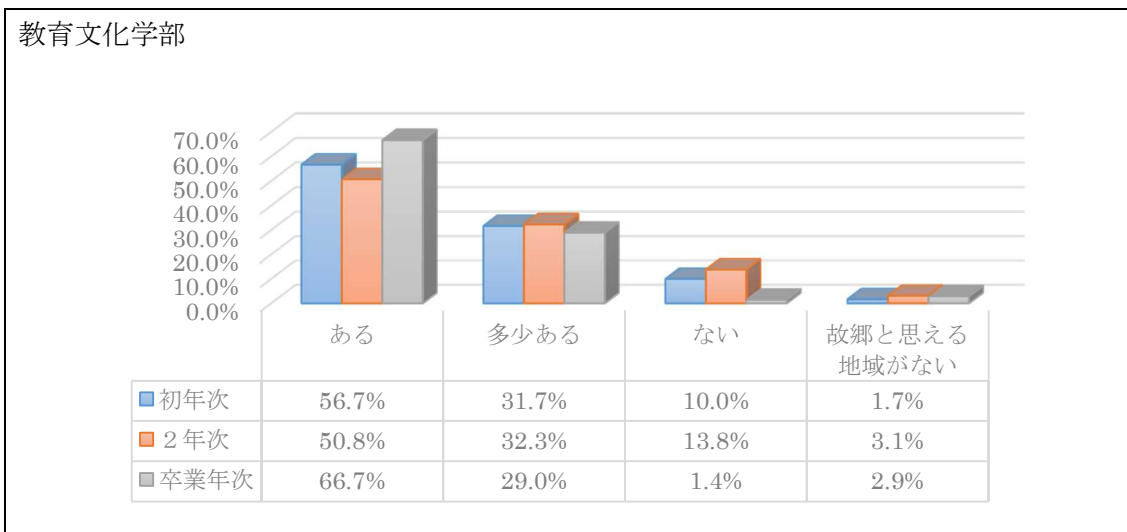


平成 27 年度学習カルテ調査結果

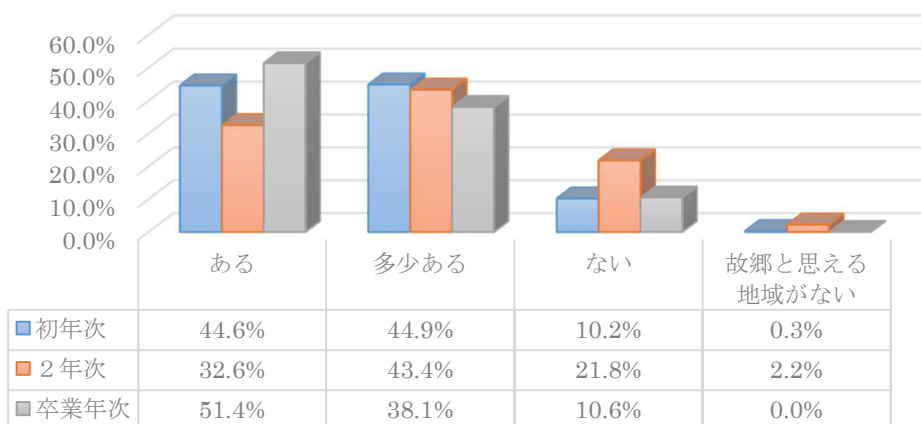
実施対象：初年次、2年次、卒業年次の全学部（※卒業年次の医学部の回答なし）

問 あなたは、出身地や故郷と思える地域に関心がありますか。

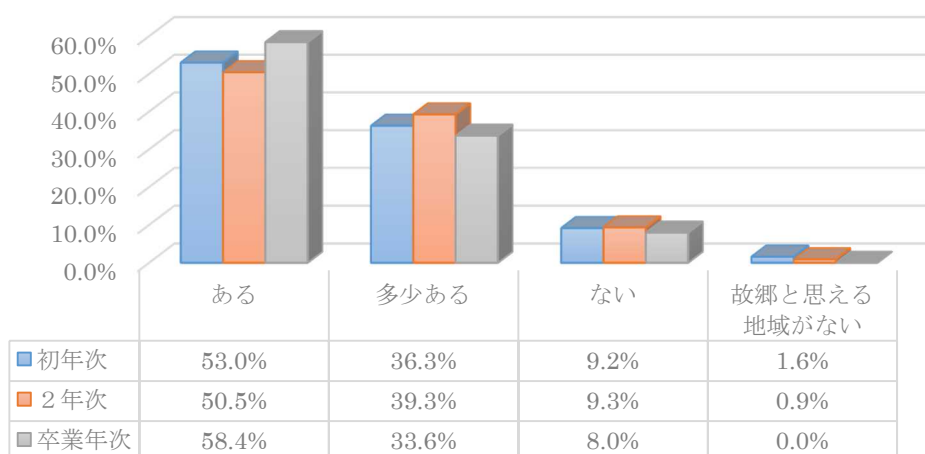
分析軸：学部



工学部



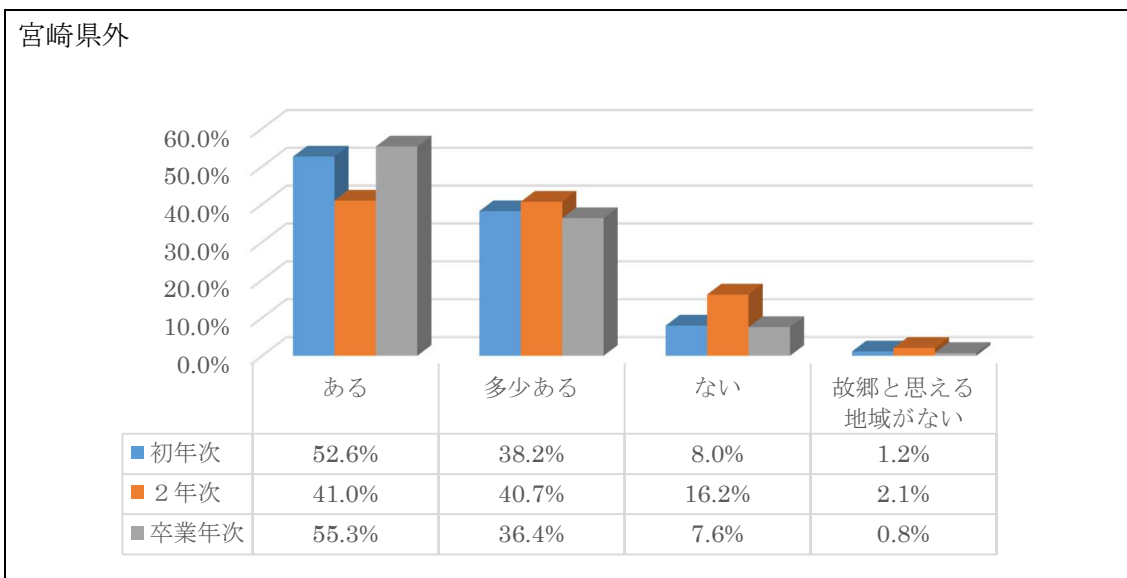
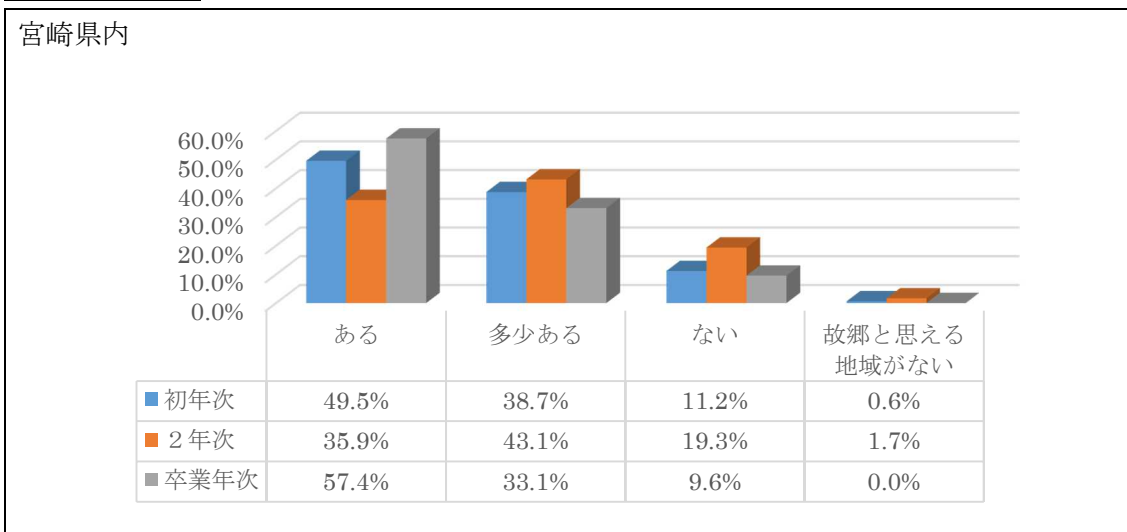
農学部



■ 考察

「出身地・故郷への関心」は、初年次において医学部がもっとも高く、その他の学部は横ばいである。2年次においては、学部に関わらず初年次よりも関心が低くなる傾向にある。卒業年次では、どの学部においてももっとも高い割合となっている。

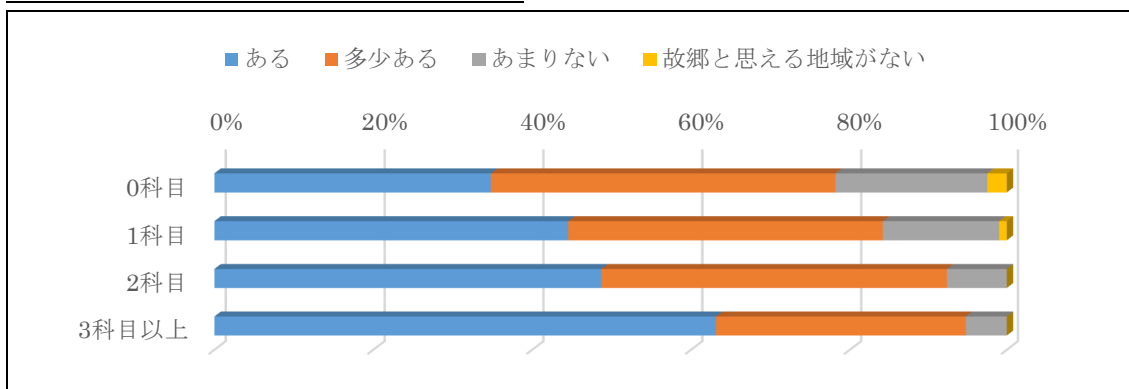
分析軸：出身地



■ 考察

宮崎県内と宮崎県外では、目立った差は見られず、学部別の場合と同様に「出身地・故郷への関心」は2年次で低下し、卒業年次でもっと高い割合となっている。

分析軸：COC 科目受講数（2 年次のみ）



■ 考察

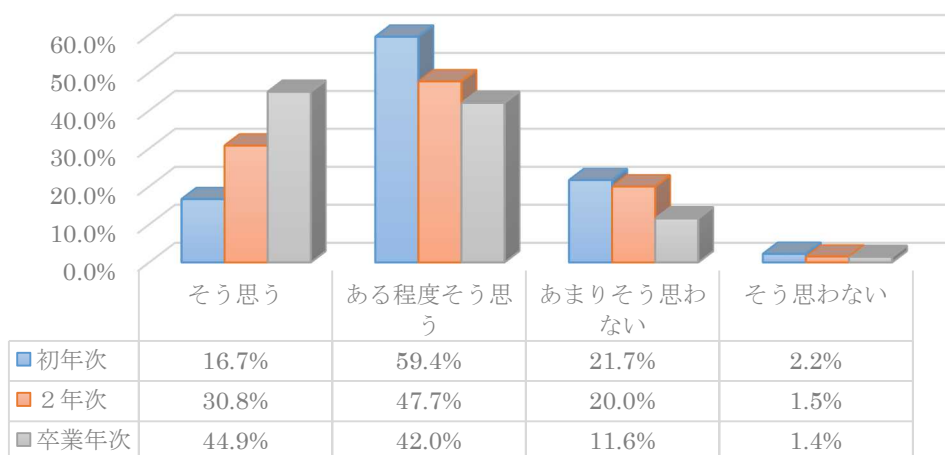
COC 科目（地域キャリアデザイン、地域学入門Ⅰ、地域学入門Ⅱ）の受講数による「出身地・故郷」への関心は、科目数がふえればふえるほど高い割合を示すことが確認された。2 年次における関心が高い農学部や教育文化学部でも約 50%に対し、3 科目以上受講する学生は 60%強である。一方で、受講数が多くなれば関心が高まるのか、関心の高い学生が多くの科目を受講するのかについてはこの分析軸からは判別できないため、個別の経年調査が必要と思われる。

問 地域の方々と、初対面でも会話をすることができますか。

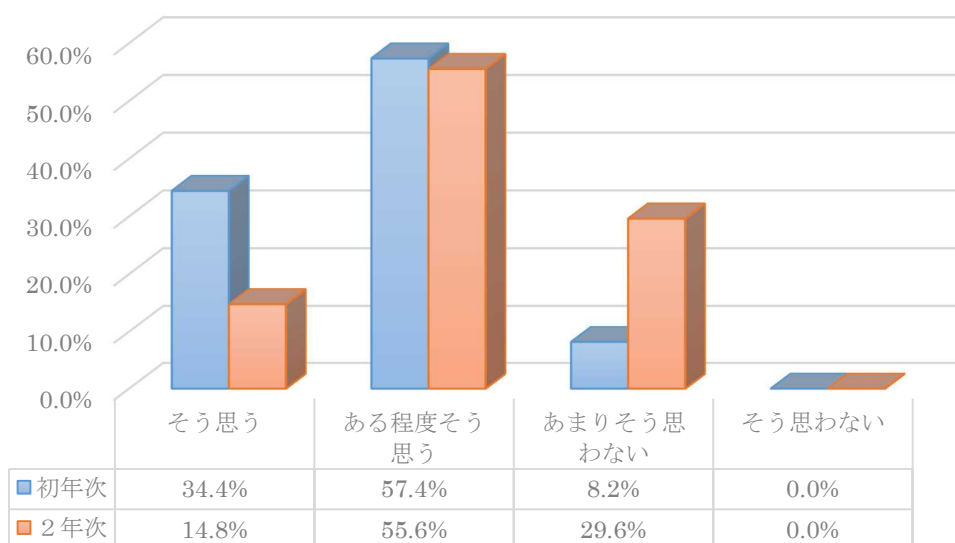
（卒業年次：地域の方々と初対面でも会話をすることが身についていると思いますか。）

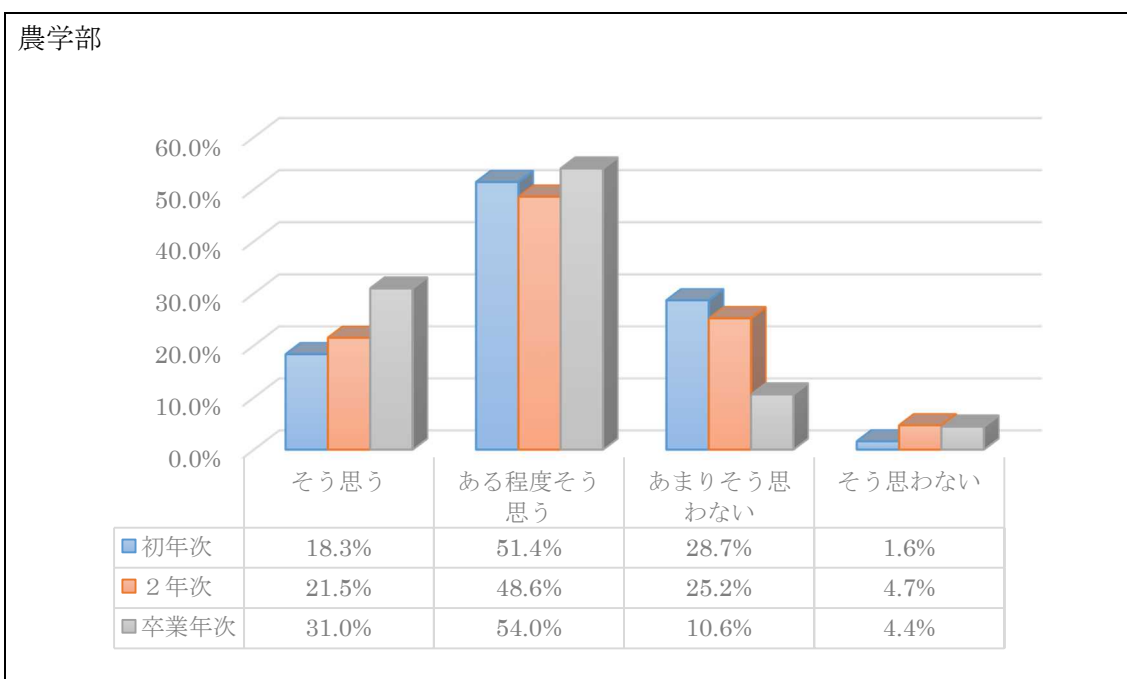
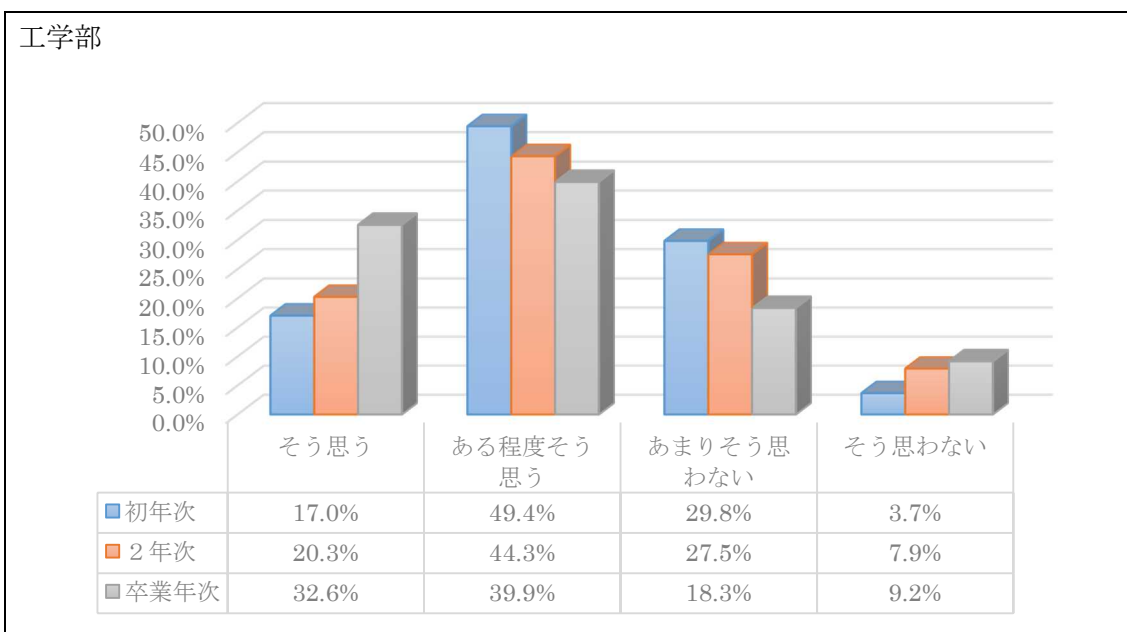
分析軸：学部

教育文化学部



医学部

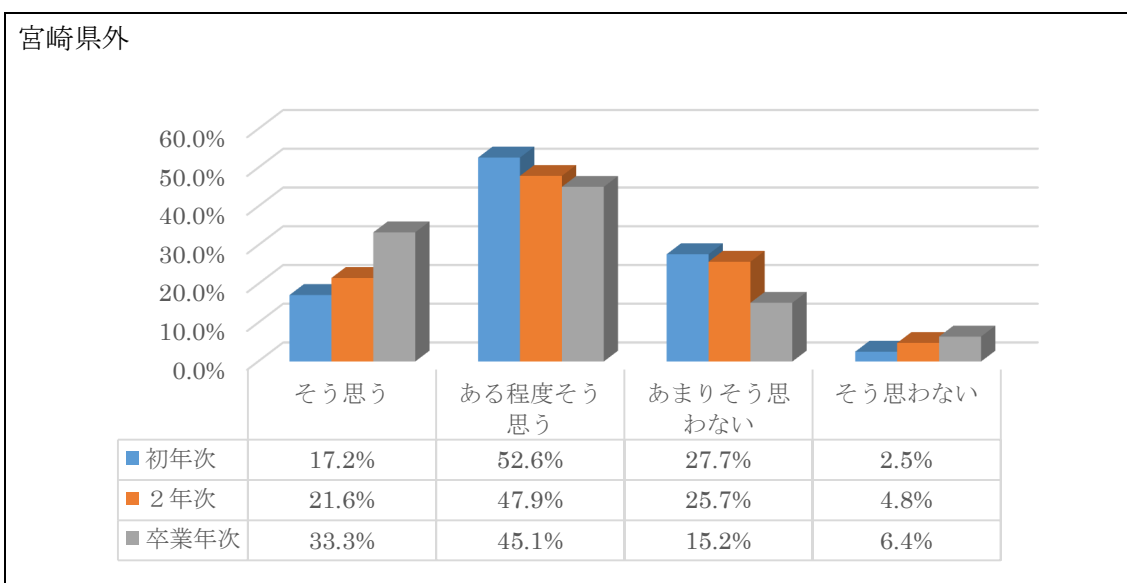
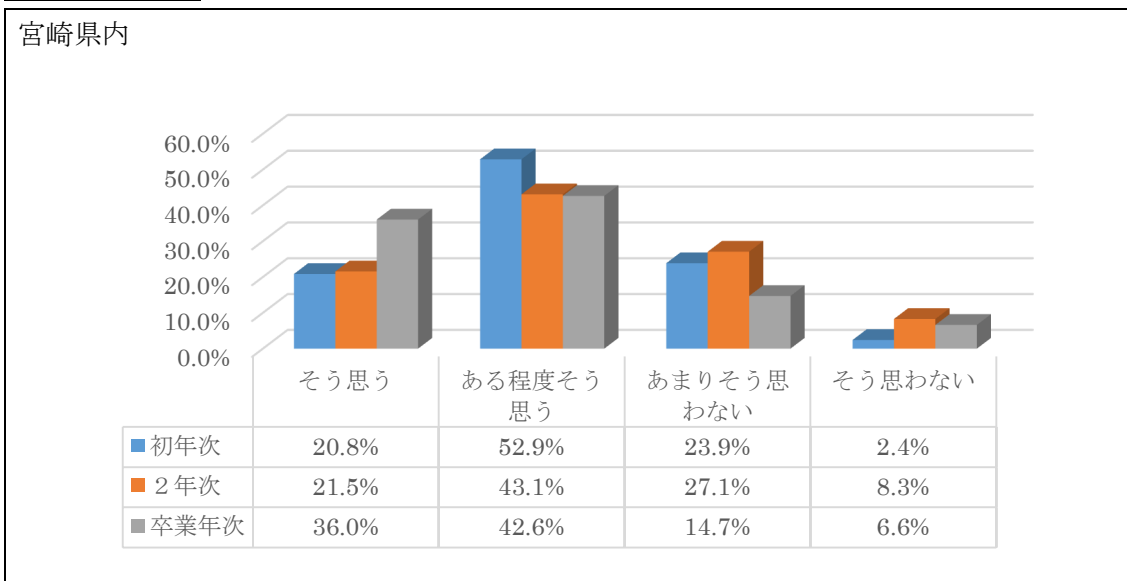




■ 考察

初対面の人との会話に関して、医学部を除く 3 学部では年次を増すごとに「そう思う」と答える割合が一樣に増加しているものの、その割合は工学部、農学部で約 30%、教育文化学部で約 45%である。

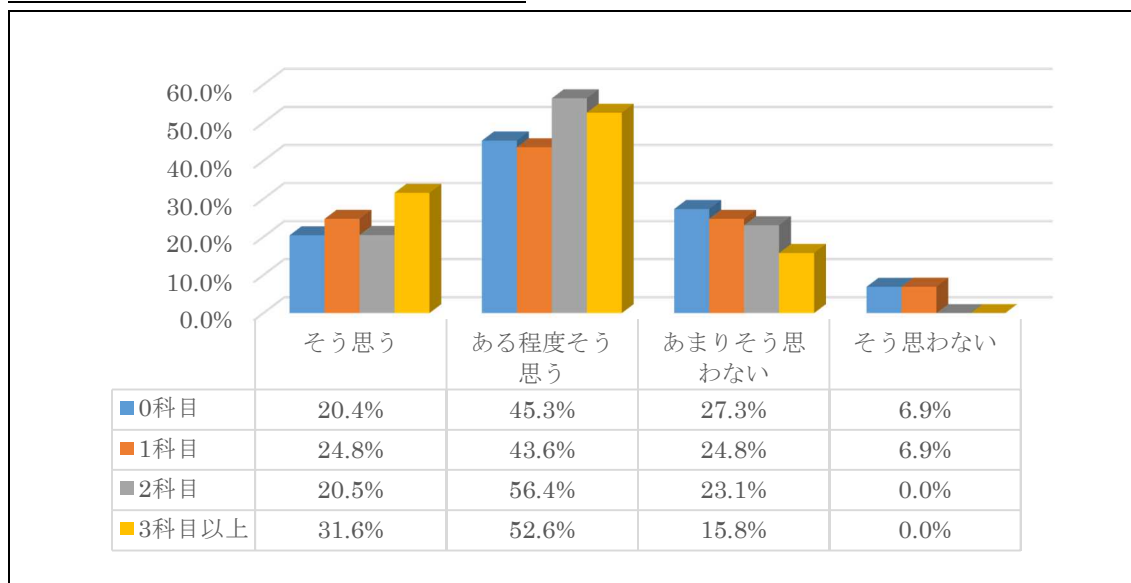
分析軸：出身地



■ 考察

初対面の人との会話については、宮崎県内と宮崎県外で目立った差は見られなかった。

分析軸：COC 科目受講数（2 年次のみ）



■ 考察

初対面の人との会話に関して、COC 科目（地域キャリアデザイン、地域学入門Ⅰ、地域学入門Ⅱ）の受講数による違いは、3 科目以上受講の割合である。2 年次では、学部別や県内外出身別のいずれにおいても割合が 20%強であったのに対し、3 科目以上受講の場合は 31.6%と比較的高い割合を示している。こちらは地域学入門Ⅱの効果が高いといえるのではないだろうか。